

That's 市民力

今、なぜ協働か??考えるきっかけづくりを...

H25. 9月号

発行: 市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町 21 番地1(市民活動センター内)
TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925
市民力ネット <http://www.city.nagasaki.lg.jp/shiminkyoudo/>



市民活動センター「ランタナ」5周年!!

市民活動センター「ランタナ」が、今年10月で開設5周年を迎えます。

ランタナは、様々な分野の市民活動団体や非営利で公益的な活動に取り組んでいる方々、これから活動しようと考えている方々のための交流拠点施設として開放し、市民活動団体のネットワーク化、市民活動の活性化を図ることを目的とした施設です。会議室・交流サロン・事務室などの「場所の提供」、メールボックスや情報ラックなどを活用した「情報の受発信」の機能のほか、市民活動団体の活動をサポートするための各種研修や相談業務を行っています。また、長崎市社会福祉協議会のボランティア室も併設しています。

ランタナに登録している団体数は、平成20年度の62団体から5年間で約200団体に増えました。まちづくりや環境・子育てなど様々な分野の活動団体がありますが、ランタナでの交流を通して、少しずつ横のつながりができ、活動の幅が広がった団体もあるようです。

まだまだ成長中の「ランタナ」ですが、市民活動団体や市民の皆さんの力、「市民力」アップのお手伝いができるよう、市民活動プラットホーム機能を充実させ、今後も様々なサポートを行い、長崎に市民力の花をたくさん咲かせていきたいと考えています。

まだランタナに来られたことがない方も、まずは一度ご来館ください!お待ちしております!!



大正11年建築。木造2階建、レンガの外観とマンサード屋根が特徴的な洋館風の建物は、平成21年4月に国の登録有形文化財に指定されました。



マスコット「ランタナちゃん」



ランタナは、クマツラ科の植物で、和名はシチヘンゲ(七変化)。赤、橙、黄など鮮やかな色の花をつけ、色が次第に変化する事に由来します。花言葉は「協力」

協働

提案型協働事業

現川町地域の美化推進事業

このコーナーでは、さまざまな協働のパターンの中から、主に市民活動団体と長崎市との協働の事例について紹介します。

農林整備課

- ・ごみの処分
- ・関係機関との連絡調整 等

現川川をきれいにしよう会

- ・林道の除草・美化活動(年3回)
- ・不法投棄等のごみ拾い(年3回)

協働

- ・地域の美化・景観の向上
- ・地域の活性化
- ・伐採業務経費の削減

「現川町地域の美化推進事業」は、現川町の林道を地域の力で清掃することで、地域の環境美化、景観の向上を図ることを目的に、市民活動団体「現川川をきれいにしよう会」と農林整備課との提案型協働事業として行われています。

お互いに役割分担をして事業を進めており、現川川をきれいにしよう会は4月、8月、11月の年3回、林道の除草・美化活動、不法投棄

等のごみ拾い活動を行い、農林整備課は清掃活動で発生したごみの処分、関係機関との連絡調整等を担っています。

8月4日(日)には、今年度2回目の清掃活動が行われ、団体メンバーだけでなく、地域の子どもや自治会などから約140人が参加しました。清掃地域が広範囲にわたるため、5ブロックに分けて清掃を開始。子どもたちは林道に放棄されたゴミを一つひとつ丁寧に拾ってまわり、一方、大人たちは林道の両側に生い茂った草木を草刈り機で除草したり、側溝の泥土を取り除いたり、地域住民が丸となって作業が進めていました。

現川川をきれいにしよう会と農林整備課が協働することで、地域がきれいになるだけでなく、清掃活動が地域コミュニティーの場所となり、地域の活性化につながってきています。また、地域の実情にあった適切な林道管理ができるようになるなど、両者に協働のプラス効果があらわれています。



H25.
9月号



8月18日(日)、長崎市提案型協働事業の公開プレゼンテーション1次審査会を実施しました。

「提案型協働事業」とは、市民活動団体等の発想を活かした事業企画を募集し、市民活動団体等と長崎市との『協働』で、地域の多様な課題の解決に取り組むための制度です。

今回は、平成26年度に実施する事業として、市民提案型の事業企画提案が2件ありました。

ながさきダンカース倶楽部からは、団塊世代にアンケート調査を行い、当該世代が自立・参加・貢献する地域社会の仕組みづくりを提案する事業として“「団塊シニア世代ながさき白書」作成事業”が、(特非)長崎斜面研究会からは、斜面市街地における住環境の小規模改善をモデル地区で実施する事業として、“斜面市街地の街路を含む住環境改善のための住民ワークショップ開催事業”の提案がありました。いずれの事業も、地域の課題に目を向けた内容で、必要性が感じられるものでした。

審査にあたっては、事業目的・内容や協働の必要性、期待される相乗効果、事業への熱意などを総合的に判断し、事業採択の可否を判定しました。

8月29日(木)、第3回ちゃんぼんミーティングを開催しました。

今回は、日頃ボランティア活動に取り組んでいる中学生、高校生、大学生18人の参加がありました。

まずは、自己紹介とボランティアを始めたきっかけについて、参加者全員が発表をしました。もともと興味があったという人や友人からの誘い、生徒会活動など、きっかけは様々ですが、皆さん、意欲的に活動に取り組んでいるようでした。

「ボランティア＝してあげる」と思っていたが、活動を通して、世代の違う人たちとつながることができたり、積極性が芽生えてきたりと、自分が大きく変わる機会になったという話もありました。

“東日本大震災支援活動”については、それぞれの団体が行っている活動を、時にはタッグを組んで一緒に行くことで、もっと効果的な活動ができるのではないか・・・という話になり、今回のテーマにもある「ボランティアの輪」が、若い力で、ますます広がっていく予感がしました。

今後の予定

- ・9月24日「長崎発！手作りの良さを広げよう」(募集締切)
- ・10月24日「『もったいない』から始まるエコ活動」(10/16締切)



協働キーワード Keyword

言葉を目に、耳にしたことはあっても、実はよく分からない・・・そんなキーワードを、このコーナーで紹介합니다。

N P O

NPOとは、「Non-Profit-Organization」の頭文字をとった略称です。様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し収益を分配することを目的としない団体の総称で、日本語では「(民間)非営利組織」と訳しています。

収益を目的とする事業を行うこと自体は認められますが、事業で得た収益は、様々な社会貢献活動に充てることになります。

このうち、特定非営利活動促進法に基づき法人格を取得した法人を、「特定非営利活動法人」や省略して「特非」といいます。

法人格の有無を問わず、様々な分野(福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など)で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。

もってこい 市民力

■ ケーブルテレビ放映情報 ■

10月は、「神浦散歩未知」を紹介します。

長崎ケーブルメディア

デジタル 111chで

好評放送中！

★毎月第2・第4金曜日

★午後5時(初回)・7時・9時・11時

YouTube でもご覧いただけます！

<http://www.youtube.com/user/shiminryoku>

